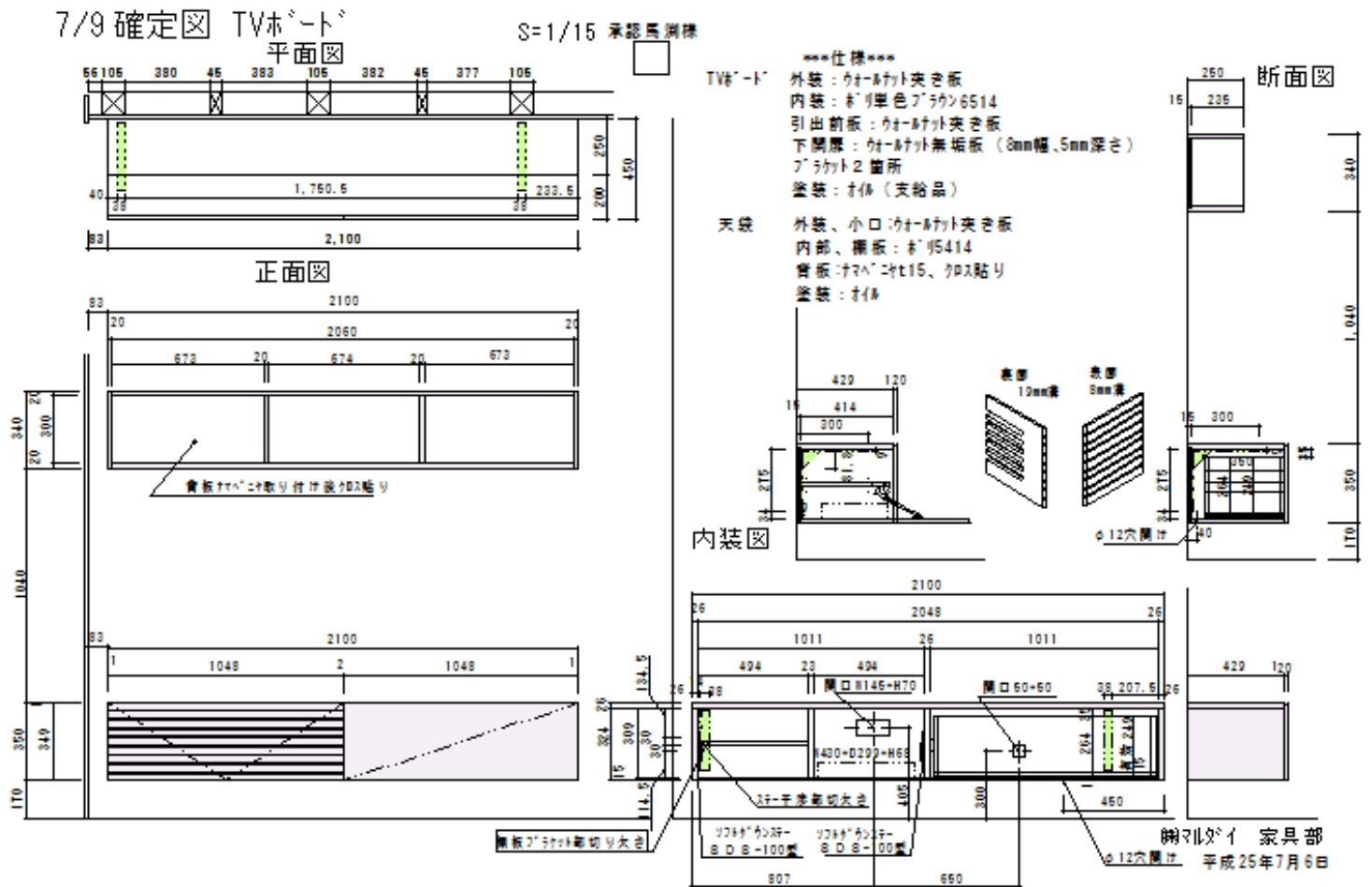


ウォールナット突板のTVボードの製作について

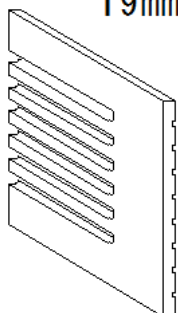
今回の依頼は、TV台は床より170mm浮かせた壁固定で左オーディオ収納部はルーバー扉で右側は引き出し収納です。もちろん、TV等の荷重を主に2本ブラケットで受けるものとします。

天袋はオープン棚で扉がありません。したがって、壁固定のビス（化粧キャップ）が露出しますので、ビスを背板より潜らせて、背板のみ壁と同じ白いクロス貼りとしています。

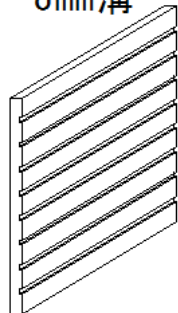


オーディオ部扉

裏面
19mm溝



表面
8mm溝



この扉はウォールナット剥ぎ板となり、反り易い形状では有ります。また、裏側に反り防止材を付ない状況ですので反りを心配しています。四方枠組ならば問題ないのですが、意匠指定ですのでこれが精一杯の加工かと思ひます。

ブラケット固定。



ブラケット固定。



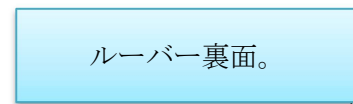
ルーバー扉、引き出しオープン状況。
天板と側板の杓目合わせ。

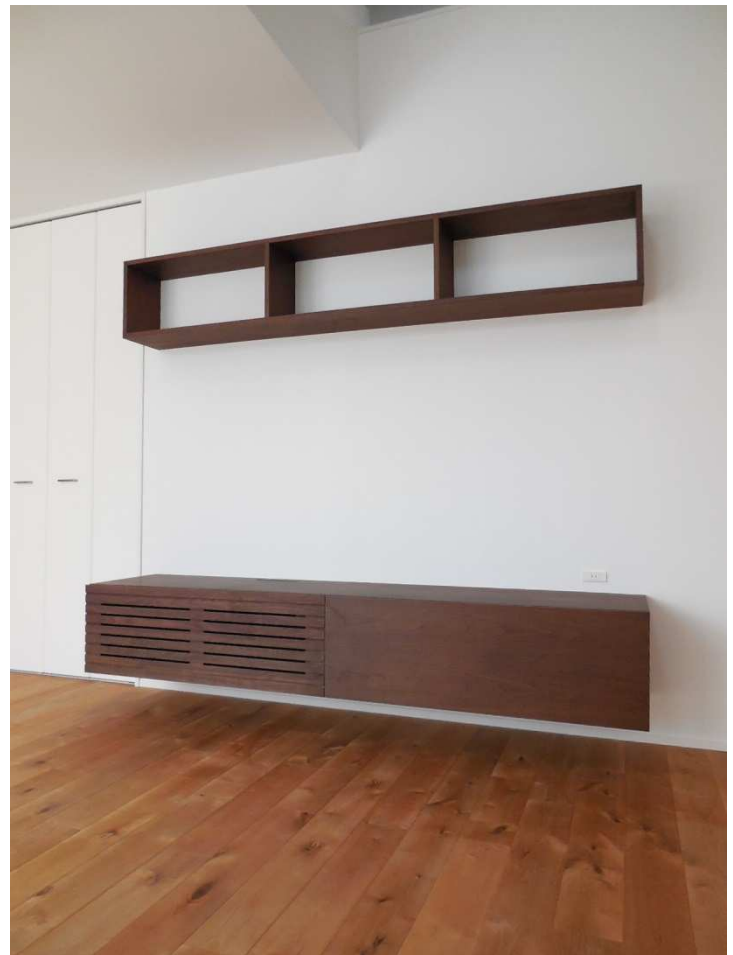
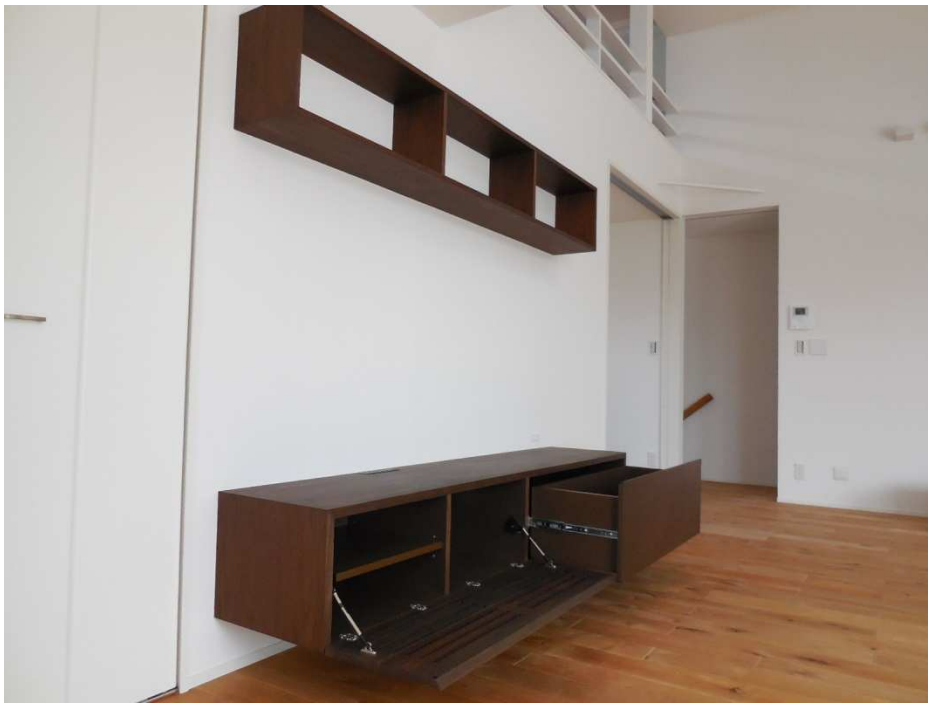


ルーバー表面。



ルーバー裏面。





天袋の背板を壁と同じ白色クロスにて貼ると天袋に圧迫を感じることなく、返って開放感を感じます。
この天袋の固定ビスを見せないためのクロス貼りが良い方向で納まりました。
そして、TV 台は天袋とは反対に重みを感じさせ、TV をしっかりと受け止めることとなります。

(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木

平成 25 年 8 月 19 日